

「せなみで生きる」ことに自信と誇りをもち、自らの進路を切り拓いていくことのできる子どもの育成



教育目標

かしこく たくましく あたたかく

一人一人が学ぶ喜びを実感し、笑顔あふれる学校



重点目標

自ら学ぶ子

あたたかくかかわる子

最後までやりとげる子

達成目標

確かな学び

- ◇国語や算数の基礎・基本が身に付いている児童が80%以上
- ◇継続して学年×10分以上の家庭学習に取り組んでいる児童が80%以上
- ◇自分の考えを進んで説明しようとしたり、友達の考えを聞こうとしたりしている児童が80%以上

重点的教育活動

- ◆単元のねらいを明確にした授業と個に応じた支援を充実する。
- ◆年3回、「いきいきせなみっこカード」で家庭学習時間と内容の改善を図る。
- ◆プランニングタイムを設け、主体的な家庭学習の習慣を身に付けさせる。
- ◆家庭学習の内容や方法を繰り返し指導する。
- ◆読むこと、書くことの指導を充実し、表現力を伸ばす。

具体的教育活動

- ・村上市の授業づくりに基づく授業改善5カ条による授業実践
- ・家庭学習の充実（学年×10分、学習方法と内容）
- ・授業での「かかわり合う」場面の設定と「振り返り」の徹底
- ・タブレットの効果的な活用

達成目標

豊かな心

- ◇楽しく学校生活を送っている児童が90%以上
- ◇縦割り班活動や学年・学級活動において、ふわふわ言葉やふわふわ行動を意識して、温かいかわりができた児童が85%以上
- ◇家庭でも、学校でも、地域でも、気持ちのよいあいさつをしている児童が80%以上

重点的教育活動

- ◆ふわふわ言葉やふわふわ行動を意識し、全校で取り組む人権集会や縦割り班活動、学年・学級活動を計画し、活動する。
- ◆縦割り班活動後には振り返りの時間を設定し、自己評価をするとともに、次回の活動の改善に役立てる。
- ◆校内や中学校区で「あいさつ運動」を計画し、実践する。
- ◆「え・だ・ま・め」（えがおで・だれとでも・まず自分から・めを見て）を意識したあいさつの取組をする。
- ◆「いきいきせなみっこカード」を活用し、「なかよしアップ」の項目を意識して取り組む。

具体的教育活動

- ・実践的な道德教育の授業
- ・人権ふわふわ集会
- ・友達の良いところを見付け、伝え合う活動を全学級で実施
- ・はまなす班（縦割り班）活動（遠足、せなみっこまつり）

達成目標

すこやかな体

- ◇体育の授業で、主体的に運動に取り組んでいる児童が85%以上
- ◇食事の摂り方を意識して生活している児童が90%以上
- ◇遊びや娯楽になるゲーム、動画視聴、SNS利用2時間以内を平日、4日以上守ることができた児童が85%以上

重点的教育活動

- ◆体育の授業で、ICT機器等を活用した伝え合う活動を取り入れる。
- ◆「いきいきせなみっこカード」を活用し、「元気アップ」の項目を意識して取り組む。
- ◆メディアに関する講演会を実施したり、資料を活用した保健指導を行ったりする。
- ◆食育・保健指導を各学年ごとに実施する。

具体的教育活動

- ・運動会
- ・体力テスト
- ・マラソン大会
- ・水泳授業（着衣泳）
- ・児童会スポーツイベント
- ・学校体育支援事業
- ・スケートパーク活用事業

瀬波・上海府の自然や文化とかかわり、よさを学び、自分の思いを伝える子ども



- ◆「せなみに育ち」「せなみを育て」「せなみが育てる」
- ・地域のものや人とかかわり合いを大切にした探究的な活動（総合的な学習の時間を中心として）
- 3年「瀬波・上海府のじまんを見付けよう」
- 4年「目指せ！村上の鮭博士」
- 5年「せなみの環境」
- 6年「せなみの歴史」

- ◆村上第一中学校区保幼・小・中の連携
- ・家庭学習強調週間
- ・あいさつ運動
- ・読書旬間
- ・職場体験学習の受入れ
- ◆働き方改革による教育内容の充実
- ・せなみっこの成長のために

- ◆学習成果の発表
- ・運動会
- ・マラソン大会
- ・学習参観
- ・せなみっこまつり
- ・6年生を送る会
- ・夏休み自由研究発表会

